

20231202 国際シンポジウム開催次第

開催の趣旨：

ウクライナ危機がまだ収まっていないなか、イスラエルとパレスチナの武装勢力ハマスとの間に激しい衝突が起こり、アフリカでも国内戦争が繰り広げられている国が続発するといった国際的な混乱が続いている。世界は不安定な状態に置かれている。それらのことにより、国際秩序が再編に向かう足取りの音が近寄ってくるように思われる。この中で、われわれが身を置いている東アジアはこれからどの方向を辿るか考えなければならない。本シンポジウムは正にそれを念頭に開催され、日中韓三か国の政治経済等の研究に取り組んでいる気鋭な研究者を招き、東アジア地域の協力と課題について議論を交わし、当地域の経済協力の促進、平和発展の維持のため知恵を集めたい。

テーマ：「国際秩序の転換期における東アジア地域の協力と課題について」

主催：山梨学院大学国際共同研究センター・山梨学院大学法学部

共催：中国政法大学 政治公共管理学院

後援：財団法人ユーラシア財団 from アジア

会場：66号館孔子学院棟1F会議室

開催日時：2023年12月2日、13:00—17:50

13:00—13:20 開幕式

司 会：東 秀忠（山梨学院大学国際共同研究センター研究員、経営学部教授）

開幕の辞：青山 貴子（山梨学院大学学長）

楊 陽（中国政法大学政治公共管理学院前院長・教授）

13:20—14:40 第一セッション 地域政治と地域協力

1, 国際秩序の変動と中国政治の発展について（龐金友 中国政法大学政治公共管理学院院長・教授）

2, 日本における政治外交政策の調整と東アジアの協力への影響について（高 蘭：山梨学院大学国際共同研究センター研究員、法学部教授）

コメンテーター：江藤 俊昭（大正大学教授）

質問・討論（10分）

14:40—16:00 第二セッション 経済協力と地域発展

1, 中国における双循環経済の東アジア経済発展への影響について（任 洪生：中国政法大学教授）

2, CPTPP の構築と発展及び東アジア経済協力への影響について（朱 炎：国際共同研究

センター客員研究員、拓殖大学前教授)

コメンテーター：劉 曙麗 (山梨学院大学国際共同研究センター研究員、経営学部准教授)

質問・討論 (10分)

休憩と記念撮影 (10分)

16:10—17:30 第三セッション 朝鮮半島と安全保障

1, 東アジア地域の安全保障と朝鮮半島の情勢との関係について (韓 献棟：中国政法大学教授)

2, 日米韓連携の深化と東アジアの安全保障に対する影響について (郭 洋春：立教大学経済研究所 所長・教授、立教大学第21代総長)

コメンテーター：實川 和子 (山梨学院大学国際共同研究副センター研究員、法学部教授)

質問・討論 (10分)

17:30—17:50 閉幕式

総 括 熊 達雲 (山梨学院大学国際共同研究センター長、法学部特任教授)

閉幕の辞 金子 大 (山梨学院大学法学部部長・教授)

彪 金友 (中国政法大学政治公共管理学院院長・教授)

通訳：劉 星 (山梨学院大学国際共同研究センター副センター長、法学部教授)

張 立波 (山梨学院大学グローバルランニングセンター特任准教授)

潘 秋静 (山梨学院大学経営学部特任助教)